



Automatic Dicing Saw DAD3661

大型パッケージ基板に対応するデュアルスピンドル搭載機

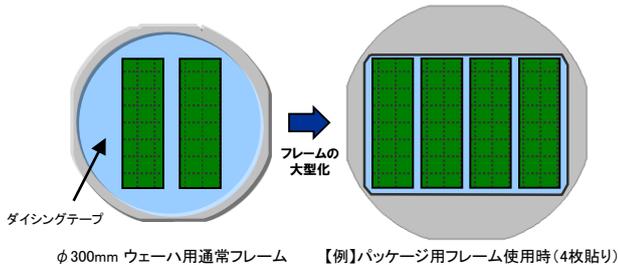
最大360 × 360 mmワーク対応

特殊なダイシングフレームまたは治具テーブルの選択で、Fan-out WLPをはじめとした、大型化するパッケージ基板のダイシングに対応します。

パッケージ基板の多枚貼りに対応

複数のパッケージ基板を1枚のテープフレームに貼り付けて加工が可能です。これにより、ワーク交換時間の削減による生産性向上と、ダイシングテープの使用量削減を実現します。

多枚貼り加工例(基板サイズ=75 mm × 250 mmの場合)



スループット向上

2本のスピンドルで同時にダイシングするデュアルカットにより、従来機(1軸・DAD3350 φ300 mm特殊対応機)に対して最大で90%のスループット向上を実現しました。 ※スループットはワークサイズ、加工条件により変化します。

加工品質の安定化

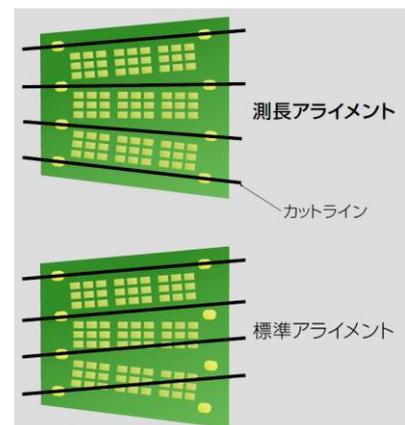
サブチャックテーブルの選択により、加工中のダイシングブレードをドレス(目立て)することができます(フルサイズ・75 x 75 mmのドレスサボードに対応)。ブレードの目詰まりが生じやすい、ガラス基板等の硬脆材料や、樹脂や金属といった延性材料に対する、加工品質の安定化が可能です。

測長アライメント

樹脂基板など、不規則な伸縮が生じた素材に対し、複数点でのアライメントを行うことにより、高精度な加工が可能です。

2.2kWスピンドル

高トルク、高剛性の2.2kWスピンドルの搭載で、ガラス、セラミックスなどの硬脆材料や厚ワーク、厚いブレードによる溝入れといった、高負荷加工に対応します。



イージーオペレーション

- 高い操作性
19 inchの大型モニタ、大型ボタンによる良好な操作性
- コンディションモニタ機能
ユーティリティやスピンドル電流値などの監視
- オペレータ・アシスト機能
 - オートアライメント
あらかじめデバイス毎にティーチ(カット位置の登録作業)を行うことによって、デバイスデータを選択するだけでアライメントが可能
 - カーフチェック
カットラインのズレ、カーフ幅を自動計測してカット品質を管理

スペース効率化

従来外付けだった補助機(停電対策装置、海外トランス、CO₂インジェクタ、昇圧ポンプユニット)を装置内蔵とし、スペース効率化



19 inch 大型モニタ

仕様

仕様		単位	1.8kW	2.2kW (option)
最大ワークサイズ*		-	φ 300 (360 mm角のDPR対応可能)	
X軸	切削可能範囲	mm	400	
	送り速度入力範囲	mm/sec	0.1 ~ 1,000	
Y軸	切削可能範囲	mm	400	
	インテックスステップ	mm	0.0001	
	位置決め精度	mm	0.002以内/400 (単一誤差)0.002以内/400	
Z軸	最大ストローク	mm	32.2	31.4
	移動分解能	mm	0.00002	
	繰返し精度	mm	0.001	
θ 軸	最大回転角度	deg	320	
スピンドル	定格トルク	N・m	0.29	0.70
	回転数範囲	min ⁻¹	6,000~60,000	3,000~30,000
装置寸法(W×D×H)		mm	1,350×1,200×1,890	
装置質量		kg	約1,500	

■ご使用条件

- ・ 大気圧露点-10~20℃、残留油分0.1 ppm、濾過度0.01 μm/99.5%以上のクリーンな空気を使用してください。
- ・ 機械設備位置の室温は設定値(20℃~25℃)に対し、変動幅±1℃以内に管理してください。
- ・ 切削水は室温+2℃(変動幅±1℃以内)、冷却水は室温と同じ(変動幅±1℃以内)に管理された水を使用してください。
- ・ その他、衝撃及び有感振動などの外部振動を避けてください。また、ファン、換気口、高熱発生装置、オイルミスト発生部等の近くに設置しないでください。
- ・ 本装置は、水を使用します。万一の漏水に備え、床面の防水処理および、排水処理がされた場所に設置してください。

※ 本仕様は、改良のためお断りなく変更させていただくことがありますので、ご確認の上、ご発注ください。

※ 圧力は全てゲージ圧で表記しています。

※ 本機に関するアプリケーション等は弊社営業までお問い合わせください。